

中田小学校「豊かな心の育成」推進プラン

中期学校経営方針・「豊かな心」達成目標

道徳の時間はもとより、各教科等の授業を含む様々な教育活動において、自他を大切に
する心情や態度を育てています。

児童(生徒)の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

広い校庭や豊富な自然環境の中、のびのびと生活している。地域からの協力も得られ、地
域の行事も盛んで、人とのかかわりがもてる。年間を通じての縦割り班活動で異学年交流
をしている。子ども達は、挨拶や言葉遣いに課題があり、自尊感情がやや弱いと思われる。

「豊かな心の育成」に関する指導の目標・方針

- ・全教育活動を通して道徳教育の充実を図る。
- ・縦割り活動の充実を図り、異年齢集団活動を通し、思いやりの心や協力する心を育てる。
- ・家庭や地域との連携を図り、多くの人と関わることで、コミュニケーション力を高める。

指針1 「道徳の時間」の充実

- ・保護者に向けて、全学級が年1回以上道徳の授業公開をする。
- ・道徳教育について、家庭・地域に発信する。

学校だより、学年だより等にて家庭・地域に発信し、意識の啓発を図るとともに、連携
して子どもを育み、家庭・地域の指導力を道徳の時間に生かす。

指針2 体験活動の充実

- ・さわやか班活動(縦割り活動)など異年齢活動を充実させる。

さわやか班で異学年の児童が意欲的に交流してふれあうことを通して、優しさや思いや
りの心を育てる。

- ・体験的な学習がより充実するように、地域の方への協力を図る。

1年生の昔遊び、2年生のまちたんけん、3年生の商店街の学習、4年生の畑、5年生
の米作り、5・6年生の家庭科支援、全校への図書室支援などの協力をお願いします。